

過去の津波と柏崎刈羽原子力発電所における津波評価

1. 日本海側における過去の津波

例：北海道南西沖地震津波（1993年）

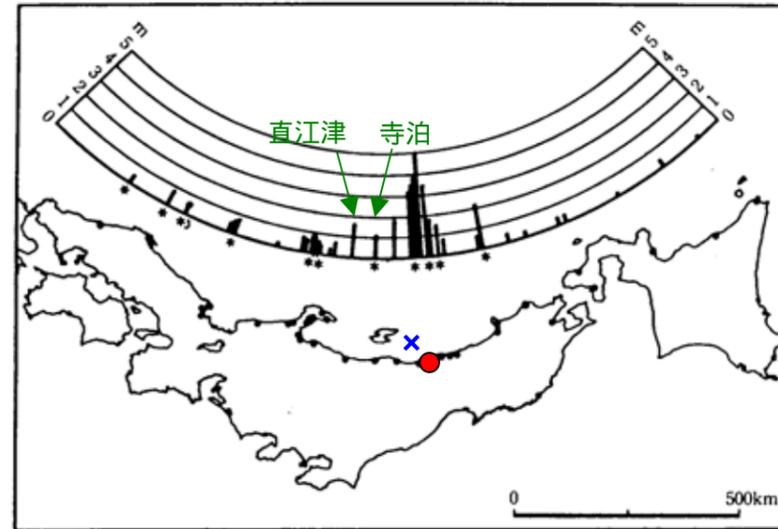
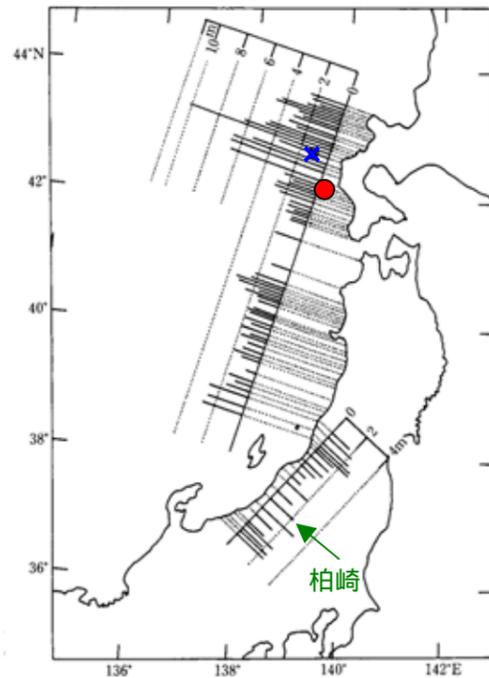
最大遡上高さ = 北海道奥尻島() 31.7m

この時、柏崎では 2.25m, 2.28m

例：新潟地震津波（1964年）

最大遡上高さ = 新潟県岩船町() 6.4m

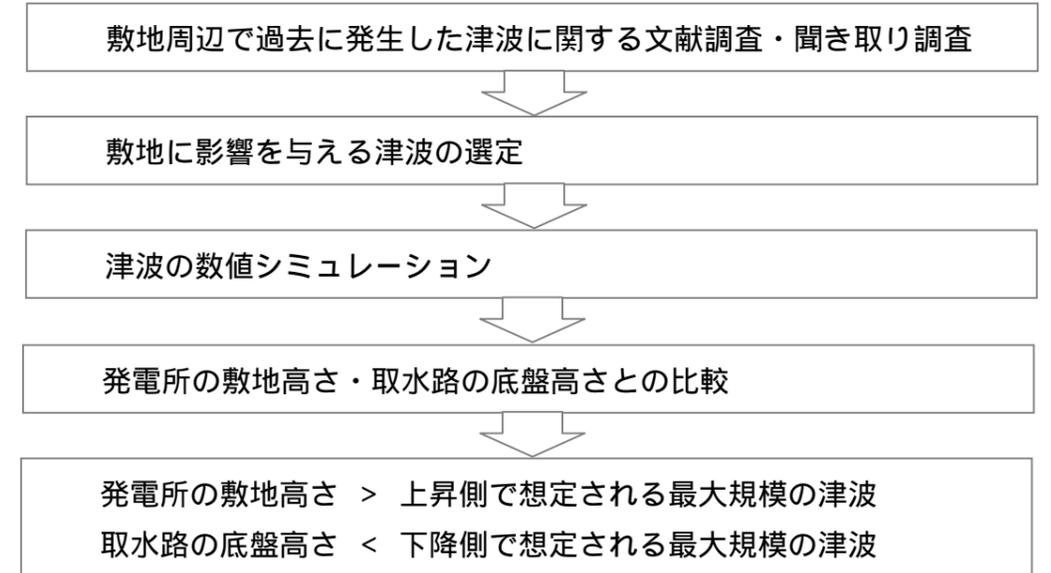
このとき、柏崎では 1.13m, 1.45m



×：震源位置

日本被害津波総覧（渡辺）に加筆

3. 原子力発電所の津波に対する検討



4. 設置許可申請書（6,7号炉:昭和63年5月）

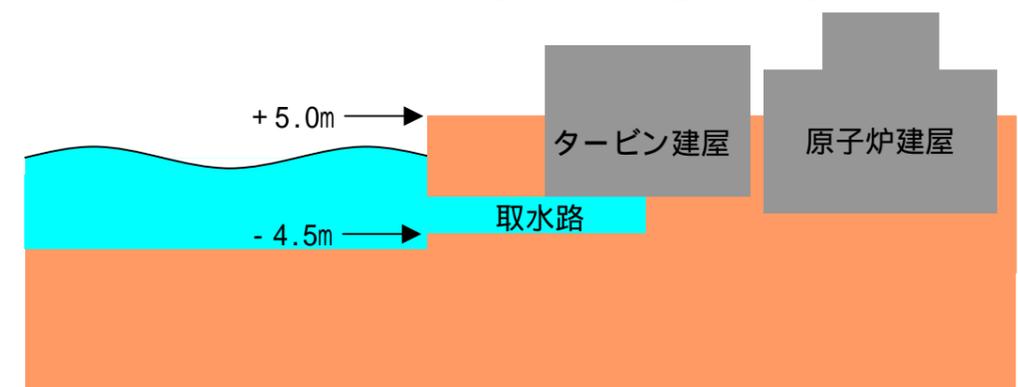
「過去の地震記録，関連文献等から津波による水位上昇を推定すると，最大 3.3m であり，これに朔望平均満潮位 T.M.S.L.+0.4m を考慮すると，3.7m 程度となる。」

上昇側：+3.7m，下降側：-3.4m と評価

3. に照らし，発電所の安全性に問題がないことを確認

1614年に越後高田付近で発生したとされる津波の解析結果。

なお、この地震での柏崎付近での津波記録はない。



津波水位評価の概念図

2. 柏崎周辺における過去の主な津波

これまでに、柏崎周辺に 3m 以上の津波が来襲したことはない。

| 年 | 地震名 | 津波高さ[m] | 観測地 | 備考 |
|------|----------|--------------|--------------------|-----------------|
| 1833 | 山形沖地震 | 2~3 | 出雲崎 | 山形県鶴岡市では 7~8m |
| 1964 | 新潟地震 | 1.13 1.45 | 柏崎 | 新潟県岩船町では 6.4m |
| 1983 | 日本海中部地震 | 1.4 | 柏崎 | 秋田県峰浜村では 12.98m |
| 1993 | 北海道南西沖地震 | 2.25 2.28 | 柏崎市米山海岸 柏崎市柏崎港東 | 北海道奥尻島では 31.7m |